様式3

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間 ： 令和4年4月1日～令和5年3月31日

施 設 名	高松市庵治ほっとぴあん

指定管理者	株式会社オクト	施設所管課等	保健医療政策課
指定期間	令和3年10月1日～令和6年3月31日（2年6か月間）	公募・非公募の別	公募
所 在 地	高松市庵治町978番地	業務の概要	施設及び設備の維持管理に関する業務 保守管理、環境維持管理、防災・安全確保等 施設の使用申請に対する許可及び取消し等に関する業務 施設利用の促進に関する業務
施設の概要	（建物）鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　地上3階建 （職員の状況）施設管理員1名、パート社員14名 （開業時間）浴室及び娯楽室:13:00～21:00 健康増進器機室:10:00～20:00 月曜日・年末年始は休業		

	項目名	令和4年度	令和3年度 （令和3年10月1日～令和4年3月31日）	項目名	令和4年度	令和3年度 （令和3年10月1日～令和4年3月31日）
利用状況等	入浴者数	11,114　人	5,444　人			
	カラオケ利用者数	0　人	0　人			
	健康増進器機室利用者数	3,253　人	1,740　人			
収支状況等	指定管理料	19,921　千円	10,280　千円		千円	千円
	収入実績（総額）	25,071　千円	12,912　千円	支出実績（総額）	25,071　千円	12,912　千円
	（うち、利用料金・事業収入	5,150　千円	2,632　千円	収支差引	0　千円	0　千円

評価基準	評　価　項　目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
1　基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理 ②個人情報の保護、情報公開、環境への配慮	事業計画に基づき適切に施設の維持管理、保守業務に取り組んだ。コロナ対策も引き続き清掃時に徹底して殺菌、消毒、抗菌対策を行った。職員もコロナ感染対策をしっかり行い感染者は出ていない。また、避難訓練を消防士指導の下、積極的に行った。個人情報の保護は職員への教育指導で周知を図り、環境への配慮としては、ゴミの分別をしっかり行っている。	B
2　住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	利用される方が安心して気持ちよく利用出来るよう職員全員が心を配った。利用者アンケートでも高い評価を受け、コロナ禍においても休業することなく地域住民の健康福祉に貢献することが出来た。	B
3　施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	企画事業として昨年度好評だった美・body講座及びフラダンス講座を引き続き開設すると共に、令和5年度は新たに高齢者向けにゆったり体操教室を開設する予定である。年4回あじ広報に広告を出し、あじファミリーマラソンではパンフレットを同封してもらい宣伝に努めた。お風呂のイベントとして22日の「夫婦の日」に加えて26日を「風呂の日」としてくじ引きをして、利用者に喜んでもらった。 12月3日に地域関係団体と協力して「健康福祉まつり」を実地したくさんの方が来て下さった。休憩室の無料マッサージ機が好評であり、利用者アンケートで要望のあったティッシュ、綿棒等も設置してサービスの向上に努めた。	B
4　管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保 ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	職員（パート）の効率的な働き方を考えてシフト作成を行った。また、適時、管理責任が教育指導を行い職務の向上を図った。 パート職員の有給休暇について積極的な取得に努めた。 水道光熱費の削減に努めると共に施設の機械設備の修繕を積極的に行い、施設運営の安定に努めた。 施設賠償責任保険及びレジャーサービス施設費用保険に加入し万一の備えを図った。 収支計画については、収支予算書に基づき適切に執行管理が出来ていた。	B
5　管理に係る経費の縮減	①収入の確保 ・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	施設利用料金は条例で定められているため、利用者の増加に努めることで収入増になるよう努力した。利用者アンケートで施設の存続希望が高く、それに答える為にも運営経費を抑えながら適切な経営の効率化に努めた。 また、地域農家の「採れたて野菜マルシェ」を不定期ではあるが行い、利用客にも喜ばれている。	B

総合評価コメント	総合評価
技術力の高い機械設備の修繕、創意工夫を凝らした自主事業、地元地域団体との連携等など、すべての項目で標準以上の水準を達成している。 施設の老朽化により、ろ過機、空調設備、ボイラーの更新時期を迎えているが、本市での修繕予定はなく、故障による施設閉館の不安のある中で、本業の機械業の強みを生かし、不良箇所を特定し少ない経費で修繕した結果、継続困難かと思われた施設を安定して営業している功績はとても大きい。更に、ろ過タンクや配管バルブなど慢性化していた水漏れ箇所を特定し、的確な修繕を行った結果、経費を圧迫していた水道料金が大幅に削減されたことは、高く評価できる。 利用者人数については、コロナ禍の中、大幅な利用者の増加が見込めない期間も、積極的にあじ広報誌などへ広告を出し、高松ファミリー&クォーターマラソンin AJIの参加者への配布物に、パンフレットを同封してもらうなどして、PR活動に努めたことから、若干の増加傾向にある。 組織体制については、職員（パート）の効率的なシフト作成や、管理者自ら毎日のシフトの中で人手が足りない業務へ柔軟に入ることによって、働きやすい職場環境の配慮が見られる。 利用者アンケートについては、施設の存続希望が多く、運営経費を節約しながら、要望事項に対応するなど、利用者サービスの向上に努めている。 施設の老朽化が進み、軽微な修繕は指定管理者自ら行うなど、苦労して運営しているが、今後においても、施設の老朽化に伴う維持コストの増加が想定されるため、市とも協議しながら、より効率的な管理運営を検討していただきたい。そして、庵治町の豊かな自然を生かしたコミュニティの中心施設として、更なる利用者の増加を期待する。	B